



日中青年ボランティア懇談会報告

2016年12月23日(金)

創価学会福岡池田文化会館

主催：NPO法人社会教育団体ベルポ会、北京市青年連合会

協力：創価学会九州青年平和会議、九州地区中国学友会

開催趣旨

北京市青年連合会福岡訪問に際し、日頃より福岡でベルポ会事業にボランティアとして協力している九州青年平和会議と九州地区中国学友会代表がベルポ会学生ボランティアと共に、社会貢献と国際交流推進の目的で活動報告と懇談を行う。

また、日頃国際的な懇談の場に縁のないベルポ会市民ボランティアや市民の皆様に、国際交流の現場を体験して頂くことで、民間交流の意識啓発を促す。

※この事業は2015日中韓青年交流会提言に基づくものです。



プログラム

1. 主催者挨拶 日本側 鶴ゆかり
NPO法人社会教育団体ベルポ会 理事長
中国側 解 青 北京市青年宮 副主任
3. 来賓挨拶 韓昇良 中華人民共和国駐福岡総領事館 領事
4. 歓迎の言葉 川崎隆生 創価学会九州青年平和会議議長
5. NPO法人社会教育団体ベルポ会活動紹介
6. 創価学会九州学生平和委員会活動紹介
7. 九州地区中国学友会活動紹介
8. 北京市青年連合会活動紹介
9. 質疑応答
10. 歓迎の歌 「日本語タイトル:それが大事
中国語タイトル:紅日」
11. 記念撮影



主な参加者紹介



韓昇良 中国駐福岡総領事館領事(左)



解青北京青年宮副主任



鶴ゆかりNPO法人社会教育団体
ベルポ会理事長



川崎隆生 創価学会
九州青年平和会議議長



佐藤政春 創価学会参事



ベルポ会学生ボランティア代表



創価学会九州学生平和委員会代表



九州地区中国学友会代表



参加者感想

●今日のような機会を与えてくださって本当にありがとうございました!!最初、お誘いを受けた時には自分にそんな大役が務まるのだろうかと不安に思いましたが、自分が成長する良いきっかけになりました。北京市の青年育成の取り組みについても学ぶことができましたし、中国語の勉強にもなりました!今日のような場に大学生のうちに参加できる自分はとても恵まれているなと思います。これからも頑張っていくのでよろしくお願いします!

(ベルボ学生会ボランティア 福岡女子大学 五條彬子)

●この会でカメラマンとして参加させていただきました。感じたことは、報告者一人ひとりが輝いているということでした。それは今いる場所で日中友好に向けてできることを行い続けているからだろうと思いました。我々青年世代の交流促進の広がりが将来の日中友好の進展につながって行くことは明らかであるし、その使命を私たちが担っているのだと感じることができました。普段関わる中国人留学生の中には数多く尊敬する方達がいらっしゃいます。互いに切磋琢磨しあいながら、日中友好の輪をさらに広げてまいります。素晴らしい体験をすることができました!大変にありがとうございました。

(九州学生平和委員会 九州大学 濱田和明)

●本日はありがとうございます!中国が青年の力で国をもっと豊かにしていこうという熱意を感じました。今の急躍進は青年の力によるもとだと実感しました。僕たちも負けないよう、そして、お互い豊かな交流の道と一緒に作れるよう頑張っていきたいと思います!

(九州学生平和委員会 九州大学 南 一輝)

●今日はありがとうございました!中国の青年リーダーの育成を通じた、民間外交の活動に感銘を受けました。「リーダー」の自覚を持つ一人を大切に、自分の住んでいる場所で、日中友好の考えを広め、波及することが大事だと思いました。

(九州学生平和委員会 九州大学 周 愉来)



参加者感想

●今回、中日青年ボランティア懇親会に参加でき良かったと思います。北京青年連合会から北京青年の対外交流の現状について紹介して頂きました。「青年使者」という概念に感心して、青年として、肩に担っている世界平和の責任を感じました。この交流の場を作って頂いたベルポ会と創価学会の皆様には感謝致します。通訳に関して反省点があるりましたが、失敗から学ぶべきです。特にイベントを共催する際に、お互いに事前確認をしないといけないと感じました。
(九州地区中国学友会副会長／九州大学中国学友会副会長 巫霄)

●今日の会議に参加することによって、中国総領事館のご指導のもとベルポ会と創価学会のご支援で他の学生さんたちはボランティアとして輝いた姿を見せて頂くことができました。そして、北京青連の発表から、今自分の母国は青年たちを支援し、人材を養成することもわかりまして、精神を高めていただけました。僕達もこれから、中国人として、在日留学生として、二つの国の関係を築かれるようにボランティア活動に頑張ろうと思っていました。
(九州工業大学中国学友会会長 唐博良)

●今回、日中青年ボランティア懇親会に参加させて頂いて本当に感動しました。中国では、子供は国の花だといつも言われます。北京青年連合会が未来リーダーや青春使者という概念を発表され、青年として感動しました。自分の社会的な責任をいつでもどこにも感じています。最後に、中華人民共和国駐福岡総領事館、NPO法人社会教育団体ベルポ会、創価学会九州学生平和委員会の皆様には感謝します！
(福岡大学中国学友会事務局長 王麗珊)

●一人一人の力が繋がった時、偉大な力になる☑皆さんの日頃の活動熱意の賜物とただただ感心致しました。
『人のために火を灯せば我がまへあきらかなる』心に刻みました。
(ベルポ会市民ボランティア 30代女)

●今日の懇談会に参加させて頂き、素直に感動しました。青年が日中間の交流を推進するために、それぞれが自分のおかれた立場で努力し、平和の架け橋になっていこうとする姿が素晴らしいと思いました。このような小さくとも地道な交流が今後も末永く続き、大きな流れになっていくことを願います。
(ベルポ会市民ボランティア 50代女)

